

「巴川水系河川整備計画（原案）」の修正　【意見交換会による意見、関係機関への意見照会による修正】

■　意見交換会による修正（案）

項目	箇所	処理方針	第４回巴川水系流域委員会	原案の修正（案）	備考
リバーフrend ドシップの実 績について	57 ページ 3 行目	平成 15 年に制定されたリバーフrend ドシップのこれま での実績について追記。	麻機遊水地や長尾川、塩田川や吉田川の上流部などでは、河川愛護 活動や環境教育・環境学習などの活動に利用され、人々と川との新た な関係が構築されつつある。また、「巴川流域麻機遊水地自然再生協議 会」で議論を重ねる自然再生の取り組みでは、人と自然の良好な関係 の構築をテーマに新たな河川との関係が流域全体へと広がりをもせて いくか注目されるところである。	麻機遊水地や長尾川、塩田川や吉田川の上流部などでは、河川愛護 活動や環境教育・環境学習などに活用され、また、麻機遊水地第 3 工 区、第 4 工区、巴川上土、山原川の 4 箇所においてリバーフrend ドシップが締結されるなど人々と川との新たな関係が構築されつつある。 さらに、「巴川流域麻機遊水地自然再生協議会」で議論を重ねる自然再 生の取り組みでは、人と自然の良好な関係の構築をテーマに新たな河 川との関係が流域全体へと広がりをもせていくか注目されるところ である。	
各家庭に雨水 を貯留する施 設の設置につ いて	77 ページ 15 行目	38 ページ 6 行目で市の助成制度を紹介しているため、県が 制度普及に協力する旨を記述。	河川施設の整備の推進に加え、雨水流出抑制施設の機能の保持、森 林・農地などの保水・遊水機能の保持、盛土規制、開発に伴う流出増対 策など、巴川流域のこれまでの取り組みを踏まえ、防災調整池の存置な ど既往の流域対策による効果の保持に努めるよう働きかける。	河川施設の整備の推進に加え、雨水流出抑制施設の機能の保持、森 林・農地などの保水・遊水機能の保持、盛土規制、開発に伴う流出増対 策など、巴川流域のこれまでの取り組みを踏まえ、静岡市による雨水貯 留浸透施設の設置助成制度の普及に協力するとともに、防災調整池の存置 など既往の流域対策による効果の保持に努めるよう働きかける。	

■　県庁内部、静岡市への意見照会による修正（案）

項目	箇所	処理方針	第４回巴川水系流域委員会	原案の修正（案）	備考
水利権データ の更新	39 ページ 表 2－3	清水市北脇新田揚水組合水利権データが更新された ため、最新時点に更新	取水量 0.0061m3/s、かんがい面積 4ha	取水量 0.0043m3/s、かんがい面積 1.2ha	静岡県 建設部森林局農地計画室
文化財の指 定解除	16 ページ 17 行目	文化財の指定が解除されたため、記述を削除	巴川流域には、多くの文化財、史跡があるが、自然環境に関 するものとしては、「池ヶ谷のトウツバキ」（葵区池ヶ谷）、「小 鹿神明社のクス」（駿河区小鹿）などが静岡県指定文化財とな っている。	巴川流域には、多くの文化財、史跡があるが、自然環境に関す るものとしては、「小鹿神明社のクス」（駿河区小鹿）などが静岡 県指定文化財となっている。	静岡市 生活文化局 文化スポーツ部 文化財課
本文修正	●　全般	文章の修正（推敲） 見出しの項目番号の修正 文章の句読点等の確認		別途、推敲	